

教育におけるインターネットの活用事例

1. 教育現場を取り巻く環境

(1) 「100校プロジェクト」が日本の教育界へのインターネット導入を加速化

1995年は、日本の初等中等教育において、インターネット元年といえます。その突破口は「100校プロジェクト（正式名称：ネットワーク利用環境提供事業）」といえるでしょう。このプロジェクトは、通産省と文部省の協力のもと、情報処理振興事業協会（IPA）と（財）コンピュータ教育開発センター（CEC）が進めている事業で、日本全国の小中高等学校100校（実際には111校）をインターネットに接続し、さまざまな教育の可能性を追究するというものです。選定された100校には、インターネットのフル接続環境が提供され、約2年間自由にこの環境が利用できます。1995年は、前半の6か月で、対象校のインターネットへの接続環境の設定などが進められ、後半から実際に学校での利用が開始されました。年末にはその大半の学校で学校のホームページが立ち上げられ、公開されるに至っています。また、海外の学校とのホームルーム交流や、共同プロジェクトなど自主的な交流活動等も進められています。（詳細情報は<http://www.edu.ipa.go.jp/kyouiku/100/100.html>と<http://www.cec-jf.or.jp/CEC/>を参照）

<100校プロジェクトの動き>

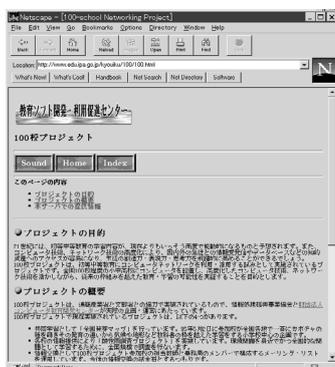
- 1994年 8月 1543校の応募
- 12月 対象校（111校）決定
- 1995年 2月 回線及び機器の設定開始
- 6月 対象校のインターネット接続およびサーバー稼働開始

<100校プロジェクト対象校の内訳>

小学校	18校
小・中学校	1校
中学校	29校
中・高等学校	10校
高等学校	40校
特殊教育諸学校	8校
視聴覚センター	3か所
その他の学校	2校

(2) 学校でのインターネット導入支援普及団体・研究会・プロジェクト

日本の学校現場でのインターネットへの関心が高まるに伴い、インターネットの普及やその利用を推進している団体や研究会も増えてきました。その主な団体を紹介します。



100校プロジェクトについてのホームページ

(50音順)

- ・ APICNET (Asia Pacific Interactive Communication NETwork)
<<http://www.apic.or.jp/>>
- ・ インターネット教育利用研究会
- ・ インターネットの教育利用に関するプロジェクト (pewi)
<<http://133.23.90.99/narita/pewi.html>>
- ・ インターネットの教育利用を考える会
<<http://www.csi.ad.jp/school/index-sjis.html>>
- ・ 教育におけるパソコン通信活用研究会 (TEANET)
<<http://www.u-tokyo.ac.jp/centre/nakayama/k12/tea-net.html>>
- ・ 国際電子ネットワーク教育学会 (AGENE)
- ・ 東海スクールネット研究会
<<http://ns1.tokai-ic.or.jp/Schoolnet/index-jp.html>>
- ・ 日本インターネット協会 教育へのインターネットの利用検討部会
(通称：教育部会)

2. 学校におけるインターネットの活用

学校現場では、次のようにインターネットが活用されています。

(1) 世界中が自分の図書館—インターネットで情報収集

インターネットは補助教材の宝庫であり、多くの先生が情報源としてのインターネットの可能性に注目しています。

(2) ネットニュース、メーリングリストで情報交換

ネットニュースやメーリングリストを利用して、国内外の教育関係者間での情報交換が行われています。インターネットを利用するにあたっての質疑応答、教育現場での利用に関する情報交換などが行われています。前述の研究会の活動の一貫としてもメーリングリストを利用されています。

(3) 世界に情報発信：学校のホームページを作成

ここ半年くらいの間で自分のホームページをもつ学校が急激に増えています。1995年末には、公表されているもので国内だけでも300位あります。その中には、学校の紹介のみにとどまらず、生徒の作品を美術館に見立てて展示しているところや、地域の環境調査の報告の場として活用したり、他の学校と共同で作品を制作するといった試みを行っている学校もあります。ホームページによる情報発信が学校間交流に発展するという例も見られます。

- ・ 日本の学校<<http://www.osaka-kyoiku.ac.jp/educ/index.html>>
- ・ 海外の学校<<http://web66.coled.umn.edu/schools.html>>

(4) 世界の友達といっしょに学ぶ—オンライン教育プロジェクト

インターネットは情報収集、情報発信という一方向のコミュニケーションだけでなく、双方向のコミュニケーションも可能です。また、時間と空間も越えられ

ます。この環境を利用して、「オンライン教育プロジェクト」が世界中で企画、実施されています。異なる国の生徒たちが共同学習を行うというもので、地球規模の問題をテーマとして扱ったプロジェクトが多く、調査、分析、ディスカッション等を行なうことにより、問題意識をもちながら、地球の現状を理解することが可能となります。日本の学校の参加も増えてきています。

<1995年に行われたオンライン教育プロジェクトの例>

電子姉妹校プロジェクトー海外にもクラスメート

<<http://www.apic.or.jp/SisterSchoolSJIS.html>>

日本ニュージーランド七夕プロジェクトー伝説比較を通じて異文化理解交流

<<http://www.apic.or.jp/tanabata/TanabataSJIS.html>>

GeoTouch（ジオタッチ）ー日本発信の国際環境プロジェクト

<<http://www.apic.or.jp/GeoTouch/GeoTouchSJIS.html>>

GIIジュニアサミットー開かれた国際会議をめざす

<<http://www.jrsummit.org/>>

GLOBE program（グローブ・プログラム）ー米国政府主導の環境プロジェクト

<<http://www.globe.gov/>>

GLOBAL SCHOOLHOUSE（グローバル・スクールハウス）ーCU-SeeMeでの交流

<<http://gsn.org/gsn/gsn.home.html>>

KIDLINK/KIDS9X（キッドリンク／キッズ9X）ー子供だけのオンライン会議

<<http://kidlink.ccit.duq.edu:70/0/kidlink-general.html>>

3. おわりに

日本には小中高等学校が約43,000校あります。その中において「100校プロジェクト」に参加している学校やオンライン教育プロジェクトに積極的に参加している学校の数は、まだ極めて限られた数であることは確かです。しかし、1年前には、IP接続されていた学校が皆無であったことを考えれば、1995年という年は大きな前進の年であったと言えます。

（金子洋子）

プロジェクト参加校一覧（・はプロジェクト関連校）

北海道・東北ブロック

北海道

札幌市立幌南小学校
歌志内市立歌志内中学校
北海道旭川凌雲高等学校
・標茶町立阿歴内小中学校

青森県

青森県立青森工業高等学校

岩手県

一関市立桜町中学校
盛岡白百合学園中学・高等学校

宮城県

宮城教育大学教育学部附属小学校
仙台市立第一中学校
東北学院中学高等学校

秋田県

六郷町立六郷中学校

山形県

山形県立庄内農業高等学校

福島県

葛尾村立葛尾中学校
福島県立盲学校

関東ブロック（東京都、神奈川県を除く）

茨城県

つくば市立桜南小学校
笠間市立笠間中学校
茨城県立岩井高等学校

栃木県

宇都宮大学教育学部附属中学校
高根沢町立阿久津中学校
栃木県立小山園芸高等学校

群馬県

前橋市立第四中学校

埼玉県

大宮市立大成中学校
浦和市立高等学校
埼玉県立越谷総合技術高等学校
埼玉県春日部市視聴覚センター

千葉県

旭市立琴田小学校
木更津市立清川中学校
東金女子高等学校
千葉県旭地域教育情報センター
・千葉大学教育学部附属中学校

関東ブロック（東京都）

東京都

港区立神応小学校
八丈町立大賀郷中学校
慶應義塾中等部
多摩大学目黒中・高等学校
東京都立新宿山吹高等学校
学習院高等科
東京都立光明養護学校
東京都立光明養護そよ風分教室
東京都立大田ろう学校
筑波大学附属盲学校
アメリカン・スクール・イン・ジャパン
セント・メリーズ・インターナショナル・スクール
・渋谷区立神宮前小学校
・練馬区立旭小学校
・八丈島立榎立小学校
・玉川学園小学校

関東ブロック（神奈川県）

神奈川県

横浜市立本町小学校
大和市立林間小学校
相模原市立淵野辺小学校
慶應義塾普通部
清泉女学院中学・高等学校
桐蔭学園中学校
川崎市立川崎総合科学高等学校
川崎市立商業高等学校
・横浜市立中西小学校

中部ブロック

山梨県

山梨大学教育学部附属中学校
山梨県立谷村工業高等学校
・美麻村立美麻小中学校
長野市立篠ノ井西中学校

新潟県

中郷村立中郷小学校
・新潟大学教育学部附属新潟小学校

富山県

富山大学教育学部附属中学校
富山県立大門高等学校
富山県立富山西高等学校

石川県

高松町立高松小学校
石川県立小松工業高等学校

福井県

福井大学教育学部附属小学校
福井市立春山小学校
福井大学教育学部附属養護学校

岐阜県

輪之内町立大蔵小学校
川島町立川島中学校
岐阜県立海津北高等学校

静岡県

清水国際中学校・清水国際高等学校
浜松学芸高等学校
静岡県立浜松工業高等学校

愛知県

南山国際高等学校・南山国際中学校
名古屋市立西陵商業高等学校
・滝学園

近畿ブロック

三重県

三重県立飯野高等学校

滋賀県

大津市立平野小学校

京都府

同志社国際中等高等学校
京都府立商業高等学校
京都府立工業高等学校

大阪府

箕面市立萱野小学校
帝塚山学院泉ヶ丘中・高等学校
大阪府立柴島高等学校
大阪府立聾学校

兵庫県

兵庫県立神戸商業高等学校
兵庫県立兵庫工業高等学校

神戸市立摩耶兵庫高等学校
兵庫県立神戸聾学校
兵庫県尼崎市立視聴覚センター
・神戸市立舞合高等学校
・神戸市立赤塚山高等学校
奈良県
奈良県立高取高等学校
和歌山県
和歌山県立和歌山高等学校

中国ブロック

鳥取県

鳥取県立米子南商業高等学校

島根県

大社町立大社中学校

岡山県

岡山大学教育学部附属中学校
岡山県立岡山芳泉高等学校

広島県

広島市立鈴張小学校
広島大学附属福山中・高等学校
・広島大学附属小学校

山口県

山口大学教育学部附属光中学校
下関市立長府中学校
・下松市立公集小学校

四国ブロック

徳島県

徳島市徳島中学校
・鳴門教育大学附属小学校
・鳴門教育大学附属中学校

香川県

坂出市立白峰中学校
土庄町立土庄中学校

愛媛県

松山東雲中・高等学校
愛媛県立新居浜工業高等学校

高知県

高知県立高知西高等学校

九州・沖縄ブロック

福岡県

北九州市立小森江西小学校
福岡教育大学教育学部附属福岡中学校
佐賀県

武雄市立武雄北中学校

長崎県

長崎市立淵中学校

熊本県

熊本県立小川工業高等学校
熊本国府高等学校
・天水町立小天小学校

大分県

大分県立津久見高等学校
大分県立日田林工高等学校

宮崎県

宮崎大学教育学部附属小学校
宮崎県立延岡商業高等学校

鹿児島県

鹿児島県立鹿児島水産高等学校

沖縄県

沖縄県立美里高等学校



[インターネット白書 ARCHIVES] ご利用上の注意

このファイルは、株式会社インプレスR&Dが1996年～2012年までに発行したインターネットの年鑑『インターネット白書』の誌面をPDF化し、「インターネット白書 ARCHIVES」として以下のウェブサイトで公開しているものです。

<http://IWParchives.jp/>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、データ、URL、名称など)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真・図の作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は掲載されていない場合があります。
- このファイルの内容を改変したり、商用目的として再利用したりすることはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用される際は、出典として媒体名および年号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレスR&D)などの情報をご明記ください。
- オリジナルの発行時点では、株式会社インプレスR&D(初期は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めました。すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接および間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

お問い合わせ先

株式会社インプレス R&D

✉ iwp-info@impress.co.jp